

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 7 4 回相模原市廃棄物減量等推進審議会				
事務局 (担当課)		資源循環部廃棄物政策課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 3 3 6 (直通)				
開催日時		平成 2 8 年 8 月 2 3 日 (火) 1 4 時 0 0 分 ~ 1 5 時 2 0 分				
開催場所		市役所第 2 別館第 3 委員会室				
出席者	委員	1 6 人 (別紙のとおり)				
	その他	- 人				
	事務局	1 5 人 (資源循環部長、廃棄物政策課長他 1 3 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 報告事項 (1) 平成 2 7 年度のごみ量について (2) 一般ごみ週 2 回収集への移行に伴う取組について (3) 熊本地震に伴う災害派遣について 3 その他 4 閉会				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〃 は委員の発言、 〃 は事務局の発言)

開会前に前回の審議会以降、新たにご就任いただいた方の紹介を行った。

また、異動のあった事務局職員について紹介を行った。

1 開会

田所会長「開会」の宣告

2 報告事項

(1) 平成 2 7 年度のごみ量について、事務局から説明を行った。

資源収集量、特に紙類が大幅に減少している理由についてお聞かせ願いたい。

メーカーの企業努力により、紙製容器包装の紙を薄くし、軽量化するなど、コンパクト化が行われている。それに伴い、物の流通量が変わらなくても資源となる紙類の収集量が減少していると考えている。

(2) 一般ごみ週 2 回収集への移行に伴う取組について、事務局から説明を行った。また、内山委員から一般ごみの週 2 回収集移行の認知度について、アンケート調査の結果が報告された。

ごみ・資源集積場所に貼っている 1 0 月から週 2 回収集となる告知チラシは目立つところに貼っていただきたい。

原則、既存の収集曜日が記載されている看板の下に貼っている。要望があれば貼り換えも行う。

週 2 回収集に移行して間もない時期は混乱が想定される。併せて、クレーム等の対応についてお聞かせ願いたい。

移行前の収集曜日にごみを排出されたことにより、集積場所の管理者などから環境事業所へ収集依頼の連絡があることについては想定している。現在、予備の収集車を設けて回収することを検討しており、そのような集積場所の利用者への啓発の実施についても併せて検討していく。また、集積場所に告知チラシを貼付して以降、週 2 回収集への変更の決定時期や変更後の収集曜日などについて、コールセンターへの問い合わせが多くなっており、クレーム等の対応については、1 0 月 1 日以降についても、引き続き、コールセンターと連携しながら対応していく。

広報さがみはらや自治会からの周知以外にも、主婦に向けた P R 方法としてス

パーマーケットのレジ付近へポスターを掲示することはできないか。

現在のところ、駅頭キャンペーンやリーフレット等を全戸配布することで周知を図っていく予定。ポスターの作成は難しい。

ごみの収集後に排出されたごみにより、集積場所が散らかることが多い。収集回数の変更だけでなく、決められた時間までにごみを出すということも併せて啓発する必要があるのではないか。

市民の方へは、8時30分までにごみを出すようお願いしているが、収集時間に併せ、出されているケースもあると認識している。台風の日などの際は、収集ルートや収集時間を変更して収集することもあるため、引き続き、8時30分までにごみを出すよう周知していく。

調布市では、介護保険の利用者などに対して、紙おむつ等の一般ごみと資源を同日に戸別収集するふれあい収集があるが、本市では実施しているのか。

本市では、ふれあい収集を実施していないが、昨年、先行都市への事業の視察を行ったところである。今年は福祉部局で行う、高齢者の実態調査の中でニーズ調査を行う予定である。今のところふれあい収集については、調査研究の段階である。

今後も進捗状況を報告していただきたい。

ごみのことについては、女性が中心で行っている実態があるように思うが、男女共同参画さがみはらの観点ではどういった見解をお持ちか。

ごみのことについては、男女の差はないと考えており、実際に男性もごみ出しなどを行っていることを認識している。

(3) 熊本地震に伴う災害派遣について、事務局から説明を行った。

今後も要請があれば派遣を継続する予定はあるのか。

7月11日付の環境省からの通知をもって各自治体の支援は終了した。その後の解体撤去作業は、地元の業者が中心となり行われると承知している。

3 その他

在日米軍基地等から排出される一般ごみの受入については、3月に開催した審議会において、本年の9月から受入する見込であると報告していたが、本年7月に米軍から、12月からの開始を目指して準備を進めていると連絡があったので報告する。

次回の審議会については、11月頃に開催する。

4 閉会

田所会長「閉会」の宣告

相模原市廃棄物減量等推進審議会委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	安藤 正義	相模原市老人クラブ連合会		出席
2	五十嵐 道夫	相模原商工会議所	職務代理者	出席
3	池田 珠三子	相模原市消費者団体連絡会		出席
4	内山 尚美	公募		出席
5	河本 博	相模原市廃棄物減量等代表推進員		出席
6	菅野 泰男	相模原市子ども会育成連絡協議会		欠席
7	小清水 忠雄	相模原市農業協同組合		出席
8	小松 秀一	相模原廃棄物対策協議会		出席
9	三田 明弘	麻布大学		出席
10	高橋 達見	公募		欠席
11	田所 昌訓	相模原市自治会連合会	会長	出席
12	中田 暁子	公募		出席
13	中田 恭子	青山学院大学		欠席
14	成井 マユミ	特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら		出席
15	根本 敏子	相模原商工会議所		出席
16	原 正弘	神奈川県県央地区廃棄物処理業協議会		欠席
17	本田 泰章	津久井地域不法投棄防止協議会		出席
18	三須 城太郎	相模原地域連合		出席
19	山本 奈美	公募		出席
20	若林 幸子	相模原市立小中学校長会		出席